

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 3 月 10 日

Table with columns for project name, policy system position, financial system position, and budget items. Includes details for 'Community Road Management Operation' and 'Maintenance of Environment and Landscape'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about road maintenance and landscape management in the community road area.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table showing performance indicators and trends. Columns include: ①手段 (担当者活動内容), ④活動指標 (活動量を表す指標), ②対象 (誰、何を対象にしているのか), ⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標), ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか), ⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標). Rows include 'Facility maintenance', 'Road users', and 'Convenience'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input volume and cost trends. Columns include: 26年度 (実績), 27年度 (実績), 28年度 (計画), 29年度 (目標), 30年度 (目標), and 期間限定総投入量. Rows include 'National Treasury Expenditure', 'Personnel Costs', and 'Total Costs'.

Table showing project cost breakdown. Columns include: 27年度事業費実績 (千円), 28年度事業費予算 (千円). Rows include '13 Commission Fee' and 'Total'.

(4) 当該年度の実施内容

Table showing implementation content for 28, 29, and 30 fiscal years. Includes a note: ※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する. A list of activities is provided: 主要事業, 市長マニフェスト, 未来PJ事業, 合併建設計画事業.

事務事業名	コミュニティ道路管理運営事業	事務事業No.	40501000769	所属課	都市整備課
-------	----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 市街地にある道路であることから地元住民が主に利用している。区画整理事業により区画内の交通基盤としてできた道路である。計画当初は遊歩道としての利用を計画していたが、接道条件から一般道として供用開始され、道路維持管理として管理運営事業を開始した。道路内樹木・寄植え等を剪定、除草や清掃委託も実施しているため事業開始以前より安全で快適に利用できる道路である。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 寄せ植えの剪定や除草が不十分で通行帯にまで雑草が繁茂し、犬の糞やゴミが散乱して汚いので通りたい時期があるので改善して欲しい。また、行政側で予算等の貼り付けが困難であれば全域とは言わないにしても地域で対応する考えがある。(桜川区長)
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 ゴミひろいや安全対策での木障払いを地域の共同作業で行う。

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている コミュニティ道路は市民の生活道路のほか憩いの道にもなり、より安全で快適な住環境の整備に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 不特定多数の市民が利用しているので市で管理するのが妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 市民が安全に通行できるように、住環境の整備を保っており向上の余地がない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市街地のコミュニティ道路の管理事業を休止すると安全で快適な住環境でなくなり影響がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似する事業は特になし。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 市民の生活道路であり、より安全で快適な住環境を整備するためには削減の余地がない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 多くの市民が利用する道路の管理事業であり公正公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) H23年度より認定道路となっているが、清掃については都市整備課となっている。樹木の剪定の要望があったため、ごみ清掃ばかりでなく、剪定の必要な樹木の管理も必要である。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 地元の町内会で除草や剪定作業は実施するような意見があることから、管理内容等について区長と協議を重ね、市からも助成できるものは検討していきたい。また、地元の空間財産として地域に管理を委託できるような指導案内も行う必要がある。																						
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) B: 継続(改革改善を行う)	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
C: 終了、廃止、休止 D: 2次評価へ提出	